



社協通信

つくば

2024 2月号 No.118

桜圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

今こそ、災害ボランティア!

1月1日に石川県能登地方において発生した「令和6年能登半島地震」。2週間が経過した現在でも、至る所で道路が寸断されライフラインの復旧などの応急業務が進められています（令和6年1月15日現在）。

道路事情などの理由により、被害が大きな地域でのボランティア募集は行われていませんが、今後は活動環境や受け入れ体制が整い次第、順次ボランティアの募集が開始されることとなります。

被災者の生活再建や被災地の復興に大きな力となる「災害ボランティア」。いざ活動する時に備え、今回は参加する前に必要となる災害ボランティアの準備や手続きをまとめました。何の準備もせずにボランティア活動へ参加することは、かえって被災地に迷惑をかけることにもなりかねません。活動に参加する際は、被災地に負担をかけない備えと心構えを忘れずに参加してください。



▲石川県珠洲市の被災の様子

災害ボランティアに参加する前の準備

被災地の正確な情報収集

まずは、被災地の状況を確認しましょう。求められる活動は、災害や被災地によって異なるため、最新の情報を必ず確認してください。また、現地では、様々な緊急対応を行っているため、被災地の災害ボランティアセンターに直接電話することは控えましょう。

服装や持ち物の準備

被災地で災害ボランティア活動をする際には、被災地に負担をかけないようにすることが基本です。災害の種類や時期によって活動時に必要な服装が違いますので、状況に合わせて服装・持ち物を準備してください。

食事・宿泊先・交通手段(往復)の確保

災害が発生して間もない被災地では、飲料水や食料などが不足し、現地で調達ができないこともあります。また、できたとしても被災地の方に迷惑がかかることがあります。自己完結（自分のことは自分でやる）を基本としてください。

ボランティア活動保険の加入

二次災害や災害ボランティア活動中のけがに備え、ボランティア活動保険に必ず加入しましょう。保険はボランティアセンターで加入手続きが行えます。

現地(災害ボランティアセンター)へ

つくばボランティアセンター

検索



©認定NPO法人レスキューストックヤード

募金も大切な支援の1つです

令和6年能登半島地震による被災者の救済および被災地復興のために義援金の受付が始まっています。

<義援金受付機関>

- 共同募金会
- 日本赤十字社
- 被災各自治体（石川県、新潟県、富山県）など

※詳細は各ホームページをご確認ください。

茨城県共同募金会が受け付ける義援金に関しては、2ページに詳細を掲載しています。



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和5年10月16日～令和6年1月15日 (順不同・敬称略)

古河ヤクルト販売(株)	162,000 円
桜ニュータウン自治会	50,000 円
レゾナック労働組合 下館支部	40,000 円
つくば市危険物安全協会 会長 飯泉喜明	32,000 円
医療法人すずらん会 さとうクリニック	30,000 円
茨城 Y M C A チャリティゴルフ大会	30,000 円
陶さくら(陶桜会、桜ポッター)	20,000 円
つくばグラウンドゴルフ連絡協議会	20,000 円
八幡神社氏子総代	12,217 円
菅原 美吉子	10,000 円
大曾根児童館	10,000 円
つくばアサーティブの会	10,000 円
(株)ヒュリカ	10,000 円

●社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。

個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付(オンライン決済)を随時受け付けています。

手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。



つくば市社協 寄付

検索

【問合せ】法人運営室 TEL 029-879-5500

報告 寄付いただいた食品を活用させていただきました

令和5年度食品寄付(令和5年4月1日～令和6年1月15日)

- お米 2,514.3kg
- その他の食品 218.2kg

これらのご寄付いただいた食品は、市内にお住まいの経済的に困りの世帯に提供させていただいたほか、地域歳末たすけあい募金を活用した「歳末見舞金」の対象世帯や、必要とする市内福祉施設への配布に活用させていただきました。誠にありがとうございました。

ご寄付いただく食品については、皆様からの善意が市民の笑顔につながるよう、今後も引き続き活用させていただきます。

報告 令和5年度 赤い羽根共同募金実績報告

赤い羽根共同募金へご協力をいただき、誠にありがとうございます。

皆様からお預かりした募金は、つくば市内の様々な福祉活動や茨城県内の民間社会福祉施設などへの助成を通じ、地域福祉の推進のために活用させていただきます。

種 別	募金額
赤い羽根募金	12,365,763円
地域歳末たすけあい募金	6,538,814円
合 計	18,904,577円

(令和6年1月15日現在)

赤い羽根共同募金運動は、令和6年3月31日まで実施しています。引き続き、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

令和5年度最終実績は、ホームページにて報告させていただきます。



◆「社協通信つくば」はホームページからもご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア けやきの会」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

◆この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

募集 令和6年能登半島地震災害義援金

令和6年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により、被災された皆様に心よりお見舞い申しあげます。

中央共同募金会で募集する災害義援金は、茨城県共同募金会でも受け付けています。

【受付期間】

令和6年6月28日(金) まで ※延長する場合があります。

【受入口座】

No.	金融機関等	手数料
①	常陽銀行 本店 普通 3917600	同行本支店の窓口・アクセスジェイ及びATMからの振込手数料無料
②	筑波銀行 県庁支店 普通 1213955	同行本支店の窓口からの振込手数料無料

<口座名義(①②共通)>

社会福祉法人茨城県共同募金会 令和6年能登半島地震義援金

【留意事項】

- 義援金は特定の被災県を指定することはできません。
- 義援金の配分は、被災地それぞれの関係機関で構成される義援金配分委員会において決定し、被災者に配分されます。

イベント 第23回チャレンジアートフェスティバルinつくば

チャレンジアートフェスティバルとは・・・

舞台発表や作品展を通して、障害のある方が思い思いのパフォーマンスを発信するイベントです。

今回のテーマは「みんなでつくる みんなでつながる アートと夢」。23回目となる今回も、ぜひアーティストたちの「熱」を直接感じてください。ご来場お待ちしております。

舞台発表

<日 時> 令和6年3月2日(土)
10:00～15:00(開場 9:30)

<会 場> つくばカピオホール(竹園1-10-1)

作品展

<日 時> 令和6年3月5日(火)～10日(日)
9:30～17:00(最終日15:00まで)

<会 場> つくば美術館(吾妻 2-8)



▲Facebook

▶3月2日(土)

11:00～15:00 ポニー体験乗馬(雨天中止)・物品販売

<会場> 大清水公園(竹園1-5-2)

▶3月10日(日) クロージingleイベント

12:30～13:30 筑波技術大学学生ボランティアグループによる「こども造形ワークショップ」

14:00～15:00 つくばキッズアンサンブルによる「ミニコンサート」(このほかに展示作品紹介あり)

<会場> つくば美術館

報告 令和5年度 社協会員加入実績報告

今年度も、つくば市社会福祉協議会(社協)会員にご加入いただき誠にありがとうございました。また、一般会員の募集に際しましては、区会(自治会)のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

納入いただきました社協会費は、地域福祉推進のために広く有効に活用させていただきます。今後も社協は、皆様とともに地域福祉活動を推進してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

種 別	対 象	会費額
一般会員	市内の世帯	10,884,894円
特別会員	市内に居住する個人及び市内に住所を有する法人・団体・施設等	4,024,000円
合 計		14,908,894円

(令和6年1月15日現在)

各種会員名簿につきましては、ホームページにて報告させていただいております。



ささえあい・つくば



地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

第2回 テーマ別情報交換会

「災害に負けない地域コミュニティづくり ～宮城県石巻市からの声～」を開催しました!

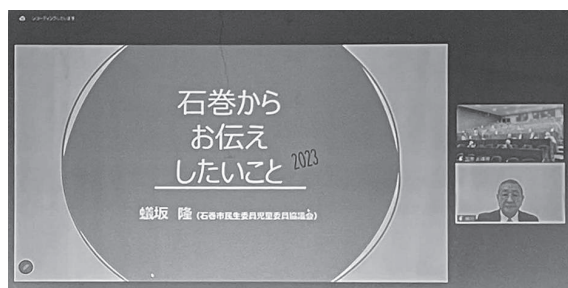
地域・圏域を越えて同じテーマに関心を持つ方が集まり、話をしたり情報交換をしたりする場として、今年度から「テーマ別情報交換会」を実施しています。その第2回目を、11月20日に研究交流センターで開催しました。

今回のテーマは「**防災**」。2011年の東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県石巻市の民生委員児童委員協議会会長 ありさか たかし 蟻坂 隆様より、オンラインにてご講演をいただきました。

いつか来る災害に備えて、震災前から地域防災の取り組みを進めていたこと。震災直後の混乱期の中で地域が連携して助けあったこと。震災の経験を経て、現在も様々な方法で住民同士のコミュニケーションの機会にご尽力されていることなど、様々なお話をお聞きすることができました。また、日頃から顔見知りの関係を築いておくことが、災害などの緊急時に住民同士が支えあう基盤となることが分かりました。

「準備に無駄はない」「避難に勝る対策はない」——神戸の経験から学んだというこの言葉が、非常に印象に残りました。

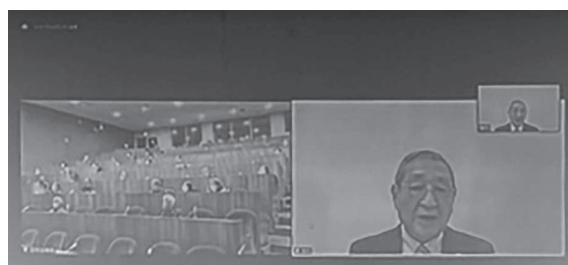
講演会後には、早速「防災マップを作りたい!」「自分たちの地域でも、防災について話し合う機会をつくりたい」という相談が寄せられました。今回の石巻の話から学んだことを、今後の地域の防災・支えあいの取り組みにつなげていきたいと思います!



▲石巻市からオンラインでご講演をいただきました



▲被害直後の様子・・・甚大な被害を受けた様子が伝わります



▲会場との質疑応答も行いました

第3回 テーマ別情報交換会のお知らせ

今回のテーマは「**子ども・子育て支援**」。地域の子どもたちの健やかな成長を支えるために地域にできることは何か? 皆さんと一緒に考えたいと思います。関心のある方はぜひご参加ください!

【日時】令和6年2月27日(火) 13:30～

【場所】老人福祉センターとよさと(つくば市遠東639)



桜圏域活動テーマ

支えあう地域愛 つくり出すみんなの笑顔 ～私たちのまち桜～

桜圏域だより

「自分の居場所と出会いのために ―桜圏域版社会資源集―」が完成しました!!

この資源集は、「支えあいの地域づくり」として住民が自立し、自分らしく豊かな生活を送るための地域活動の場や人的資源を集めた冊子です。

地域支えあい会議での意見交換を経て令和4年9月に「社会資源集作成チーム」が発足され、「桜地区区会連合会」および「アイラブつくばまちづくり補助金」の支援を受け、住民が主体となり16か月の時間をかけ作成されました。



▲社会資源集作成チームの皆さん

また、桜圏域にある筑波大学の「つくば市まちづくり学生団体 かざぐるま」の協力も得て、若者のアイデアや技術が存分に発揮された資源集となっています。

この資源集を通して、住民の皆さまが外出する機会を得て、地域社会の一員として「新たな自分づくり」をすることができ、ご自身の住む地域に「誇り」と「愛着」を持っていただきたい——そんな思いが込められています。

資源集を「見てみたい」「活用したい」などがございましたら、下記コーディネーターまでご連絡ください。

<掲載内容>

- ①ふれあいサロン・高齢者憩いの広場 ②シルバークラブ ③防犯・防災活動団体
- ④スポーツ／運動・同好会・趣味活動団体 ⑤ボランティア団体 ⑥地域交流センター登録団体
- ⑦その他地域情報（桜地域包括支援センター、民生委員児童委員、ふれあい相談員） など

<閲覧場所>

- ①桜圏域内地域交流センター（栗原・桜・吾妻・竹園・並木・広岡） ②中央図書館
- ③桜地域包括支援センター ④つくば市社会福祉協議会 ⑤桜老人福祉センター
- ⑥市役所窓口センター（桜窓口センター、つくば駅前市民窓口センター）



▲桜圏域版社会資源集

「春風台サロン クリスマス会」に参加してきました!

多世代交流をテーマに開催され、サロンメンバー（高齢者）と地域住民がクリスマスツリー作成を行いました。参加者からは、「様々な要因で地域交流が減っている中で、このようなイベントはありがたい。知り合いが増えることで地域の見守りにもつながっていくと思います。この様な取り組みを伝えていくことが大人の責任だと思っています」との感想をいただきました。地域づくりに関心のある若い世代の方と知り合うこともでき、学びの多いイベントでした。



▲幅広い世代が集まった
にぎやかな会になりました!



▲オリジナルツリーの
完成です!



このイベントは、皆さまからの「地域歳末たすけあい募金」を活用させていただきました。

コーディネーターのつぶやき

桜圏域のコーディネーターになり、はや1年が経とうとしています。地域の皆さんは温かく迎え入れてくださり、支えていただいた1年でした。これからもたくさん地域に足を運ばせていただきますので、よろしくお願いいたします!

私たち生活支援コーディネーターは、インスタグラムでも地域の活動を発信しています。ぜひご覧ください!!



<3・4ページ担当者>

桜圏域担当生活支援コーディネーター 宮川

〒300-2633 つくば市遠東639（老人福祉センターとよさと内）
TEL:029-847-0231 / FAX:029-847-0233
Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp